

令和6年度 大和小学校 学校経営について

1 学校教育目標〈めざす子ども像〉

明るく、たくましい子ども

思いやりのある子ども

物事をよく考え、力いっぱいやりぬく子ども

郷土を愛する子ども

.....
 児童への投げかけ（大和の子）
 や やさしくつよく、たくましく
 ま まじめにこつこつ、最後まで
 と ともだちいっぱい、明るい子

2 学校経営基本方針：「子どもも教師も笑顔あふれる楽しい学校」

(1) 子どもや地域の実態をふまえた教育課題を的確にとらえ、知徳体の調和の取れた力を育む教育課程の編成と実施に努める。

(2) 小規模校の良さを生かし、心のふれあいを大切に、豊かな人間性と心情を育む教育の充実に努める。

(3) 教育職員としての責任と自覚を持ち、資質や指導力の向上をめざした研修・研究の充実や業務の改善に努める。

(4) 家庭・地域に信頼される学校づくりをめざし、大和地区に根ざした教育活動を推進する。

〈めざす教師像〉

○子ども一人一人を見つめ、子どもと共に歩み、子どもの可能性を引き出す教師

○教育に対する情熱と教師としての使命感を持ち、自己研鑽に努め実践する教師

○創意と熱意を持って本音で語って議論し、協働する教師（集団）

○豊かな人間性と専門的な知識や実践力を持ち、保護者及び地域と積極的に連携を図り、その信頼と期待に応える教師

3 児童について

(1) 児童数：37名：6学級（通常学級：4学級，特別支援学級：2学級）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
普通学級	6	4	4	8	7	4	33	37
特別支援学級		1 (自)	1 (知)	1 (知)	1 (知)		4	

複式学級

複式学級

※2・3年生と5・6年生は複式学級となっている。市採用の学習支援員2名（半日勤務）の配置があり、学習指導における複式解消にあたっている。

(2) 児童について（R5年度～現在までの様子）

○不登校児童：なし ○いじめに認知：3件（R5年度1・2学期解消済2，R53学期経過観察中1）
 ○ヤングケアラー：認知なし

4 学校経営の努力点と具体策

(5)開かれた大和教育の推進を図り、地域や世界で活躍できる人材の育成	(6)教職員の資質能力の向上と業務の改善	
(2)確かな学力の育成	(3)豊かな人間性と心情の育成	(4)健康・安全の資質能力の育成
(1)親和的な学習集団づくり		

(1) 学校教育の土台となる、親和的な学習集団づくりに努める

① アセスメント

- ・WEBQU検査の効果的な活用 ・SCの効果的な活用
 - ・日常的な教職員の見取りの推進
- ##### ② お互いを認め合う人間関係づくり（心理的安全性の確保）
- ・いじめ・不登校をつらない親和的な学級集団づくり
 - ・授業等を通じた自己肯定感の育成
 - ・異年齢交流等の充実による自己有用感の育成
 - ・SCやSSW，外部の専門機関等との連携

①アセスメント

【具体的な内容】

- ア WEBQU検査による学級集団の実態把握と課題解決を推進する。
- イ 県SCによる計画的な児童全員面談の実施
- ウ 「全教職員が全児童の担任」とする心構えて、日常の児童観察の実施。生活ノートや生活アンケートによる見取り
- エ 職員会議等の時間を活用して、定期的な児童情報を交換する機会を設定する。

②児童理解にもとづいた、お互いを認め合う人間関係づくり

【具体的な内容】

- ア 外部講師を招聘した人権教育や道徳教育で人権意識を高め、相手を思いやる心を育てる。
- イ 授業や集会等の発言者への感謝の拍手や指導者の児童の言動の意味づけや価値づけによって、児童一人一人の自己肯定感を高め、一人一人を尊重する意識を育てる。
- ウ 学級，集会等で一人一人の児童が意見を発表する機会を意図的に設けたり，お互いに賞賛し合ったりすることで，自己肯定感を向上させる。
- エ 児童会活動や複式学級における異年齢交流の機会を積極的に設け，自己有用感の育成を図る。
- オ 必要に応じて，SSWや教育センター等の外部の専門機関と連携する。

(2) 一人一人に「確かな学力」を育む学習指導の充実に努める。

① 誰一人取り残さない基礎的・基本的な学習内容の定着

- ・ AIドリル等の効果的な活用
- ・ 自主学習の質と意欲の向上

② 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の推進

- ・ 学習者主体の授業展開（甲州市ティーチャーズノートの活用）
- ・ ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実にを図る授業の構造化
- ・ 情報活用能力の育成、情報モラル教育の推進
- ・ アウトプット機会の設定
- ・ 本物に触れるリアルな体験活動の積極的な実施

① 誰一人取り残さない基礎的・基本的な学習内容の定着

【具体的な内容】

- ア 全国学力・学習状況調査やC R T検査等の結果を分析し、各児童の学習状況を把握して、AIドリル等を効果的に活用する。
- イ 自主学習のねらいを児童や保護者と共有し、学習スタンバイの取り組みを通して自主学習の質や意欲の向上を図る。

② 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の推進

【具体的な内容】

- ア 学習者主体の授業をめざして、ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に図るための授業改善に校内研究として取り組む。
- イ 意見や質問・感想を話すアウトプットを意識した学習の機会を設ける。
- ウ 出前授業や地域の方を招いての授業など、実体験を伴う活動を積極的に取り入れる。

(3) 心のふれあいを大切に、豊かな人間性と心情を育む教育の充実に努める。

① 豊かな心の育成

- ・ あいさつ運動の推進
- ・ 人権教育の推進
- ・ 児童会との連携
- ・ 道徳教育の推進
- ・ 読書活動の推進
- ・ 菱山小学校をはじめとする勝沼地区の小学校との交流の推進

① 豊かな心の育成

【具体的な内容】

- ア 職員が見本となり、「おねがいます」「ありがとうございました」や大きな声の返事の徹底、全校集会での意識高揚、児童会の取組、標語等の取組を通して、あいさつの意義を理解させるとともに、児童会活動と連携して継続した取組を行う。
- イ 各教科や特別活動等において多様性を認め合い、互いを尊重する声かけを行う。また人権意識の涵養のために外部講師を隔年で招聘する。また、「SOSの出し方に関する

<p>る教育」を実施する。</p> <p>ウ 児童会と連携していじめの撲滅の取組を行い，他を思いやる心を養う。</p> <p>エ 考え議論する道徳の授業を行い，1年に一度は道徳科の授業を公開する。</p> <p>オ 読み書かせや読書会等の読書活動の充実を図る。</p> <p>カ 多様な考えを交流するために，他校児童との交流活動を行う。</p>
--

(4) 体育・スポーツや健康・安全に関する資質能力の育成に努める

- ① 運動やスポーツの積極的な推進。
 - ・業前体育の推進 ・「健康・体力づくり一校一実践運動」の取組みの充実。
 - ・新体力テスト，健康実態調査を意識した体育授業の充実
- ② 健康で安全な生活をする事ができる実践力の育成
 - ・基本的な生活習慣および基本的行動様式の育成
 - ・健康づくりの推進（「自己をコントロールする力」「タイムマネジメント力」の育成）
 - ・防災教育の推進

①運動やスポーツの積極的な推進。
<p>【具体的な内容】</p> <p>ア 年間を通して計画的に業前体育の取組を行う。</p> <p>イ 体力テストの結果を参考にして，児童の実態に応じた体育授業の改善を行う。</p> <p>ウ 運動会やマラソン大会の実施と事前の練習や体力づくりを計画的に行う。</p>

②健康で安全な生活をする事ができる実践力の育成
<p>【具体的な内容】</p> <p>ア 「早寝，早起き，朝ごはん」の取組を本校の実施に即して発展的に行う。</p> <p>イ メディアとの上手な付き合い方ができるように「自己をコントロールする力」「タイムマネジメント力」の育成を行う。</p> <p>ウ 社会科等の学習により，大和地域の災害について理解を深め，防災意識の向上を図る。また，避難訓練を通して自助・共助の意識の醸成を図る。</p>

(5) 開かれた大和教育の推進を図り，地域や世界で活躍できる人材の育成

- ① 開かれた学校づくり（コミュニティ・スクールの更なる推進）
 - ・地域の人・物・事を積極的に活用した地域学習の推進
 - ・地域の活動や行事への積極的な参加
 - ・学習成果発表会の充実
 - ・「甲斐天目山勝頼公太鼓」の継承
 - ・緑の少年少女隊の活動(S D G s の視点を生かした森林学習)

- ・家庭，地域への積極的な情報発信
- ② キャリア教育の推進
 - ・キャリアパスポートの効果的な活用
 - ・ふるさと学習会の実施
- ③ 外国語教育の充実
 - ・CAN-DOリストの活用と評価の実施 ・ALTの効果的な活用
 - ・他校との交流授業によるコミュニケーション力の育成

① 開かれた学校づくり（コミュニティ・スクールの更なる推進）

【具体的な内容】

- ア 今まで築いてきた地域との関わりを大切にしながら，必要に応じて学校運営協議会を通して人材発掘を行っていく。
- イ 学習支援ボランティアと連携・協働し，リアルな体験活動を踏まえた地域学習を推進する。
- ウ 諏訪神社の清掃，勝頼公祭りへの参加等，地域の活動や行事に積極的に参加・貢献する。
- エ 学習成果発表会を通じて，地域学習の理解を求める。
- オ 勝頼公太鼓の活動を充実し伝統を継承し児童の自信の向上を図る
- カ 持続可能な社会の創り手となる意識を涵養するため，SDGsの観点による森林学習等による体験活動等を緑の少年少女隊である4年生中心に実施する。
- キ 学校だよりや学年通信等により教育活動の理解と協力を求める。

② キャリア教育の推進

【具体的な内容】

- ア 教科の学習や特別活動を通して，児童の自己肯定感や自己有用感を高め，自分の得意なことや好きなことについて意識化できるよう働きかける。
- イ 地域の先輩や地域で活躍している方を講師として招聘し，生き方に関する講演会を企画する

③ 外国語教育の充実

【具体的な内容】

- ア CAN-DOリストの活用した評価の実施
- イ あいさつ等の日常に英語を活用する「English day」の取組を行う。
- ウ 勝沼地区の高学年との交流を通して，コミュニケーション力の向上を図る。

(6) 教員の資質能力の向上と業務の改善

① 資質能力の向上

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて，ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるための授業改善の推進
- ・人事評価制度による自己目標のPDCAサイクルの実施

② 業務の改善

- ・教職員の業務改善意識の向上
- ・校務の情報化
- ・教育活動のPDCAサイクルの実施と改善

①資質能力の向上

【具体的な内容】

- ア ICTを活用した個別最適な学びと協働的に学びを一体的に充実させる授業づくりのための校内研修を行う。
- イ 学校経営方針の具現化に係る自己観察目標の設定と実践・評価を行う。

②業務の改善

【具体的な内容】

- ア 多忙感解消アンケートを毎学期実施する。
- イ 校務支援システムやICT端末の効果的な利活用により校務の情報化を推進する。
- ウ 教育活動後の反省を大事にし，検討・見直しを月例職員会議や学校評価で実施する。

5 年間計画の概要

*隔年

	1 学期	2 学期	3 学期	年間を通して
主 な 行 事	始業式・入学式 交通安全教室 避難訓練(地震想定) 家庭訪問・人権学習会 勝頼公祭り・ふるさと学習会 PTA総会・児童総会 修学旅行・校外学習 児童引き渡し訓練 東山梨地区陸上記録会 縁日集会・休日参観ク リンアクション 水泳記録会 1 学期終業式 栖雲寺学習会・座禅体験	2 学期始業式 防災訓練(地震想定) PTA研修会・学校保 健委員会 大運動会 東山梨音楽発表会 芸術鑑賞会 県外学習(5年) マラソン大会 学習成果発表会 就学時検診 避難訓練(火災想定) 個別懇談 スケート教室(123年) 2 学期終業式	3 学期始業式 スキー教室(456年) 書き初め大会 避難訓練(不審者対応) 児童会役員選挙 新入児入学説明会 児童総会 PTA総会 学校創立記念日 6 年生を送る会 卒業証書授与式 修了式	児童集会・代表委員会 委員会(456年) クラブ活動(456年) 太鼓の練習(456年) 授業参観・学年部会 身体測定 集団下校 緑の少年少女隊の活動 校内研究会 安全点検 *情報モラル学習会 *薬物乱用防止教室 *がん教育学習会

※家庭訪問については，学級担任が持ち上げりの場合は，保護者の希望制とする。